

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	学校法人都築教育学園 札幌医療リハビリ専門学校
設置者名	都築 美紀枝

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
医 療 専門課程	理学療法学科 昼間部	夜・通信	69単位	9単位	
	理学療法学科 夜間部	夜・通信	一単位	一単位	※
	作業療法学科 昼間部	夜・通信	61単位	9単位	
		夜・通信	単位	単位	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

学校HPによる。 https://sdc.tsuzuki.ac.jp/about/ > 学校紹介 > ■実務経験のある教員等による授業科目

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名 理学療法学科夜間部
(困難である理由) ・2022年度から募集停止（令和8年度の在籍学生がいないため）

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	学校法人都築教育学園 札幌医療リハビリ専門学校
設置者名	都築 美紀枝

1. 理事（役員）名簿の公表方法

https://sdc.tsuzuki.ac.jp/information/ 財務状況（学校法人）都築教育学園 >理事（役員）名簿
--

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	社会医療法人 雪の聖母会 「聖マリア病院」医師	2024. 2. 11 ～2026. 2. 10	コンプライアンス
非常勤	株式会社 タワラヤ社長	2024. 4. 1 ～2026. 2. 10	財務
(備考)			

学校名	学校法人 都築教育学園札幌医療リハビリ専門学校
設置者名	都築 美紀枝

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)	
・授業計画書の作成過程 2025年度の授業に先立ち、適正で実効性のある授業計画書(シラバス)を作成するため、2024年9月19日にシラバス検討員会を立ち上げた。 3回のシラバス検討委員会を経て、シラバス作成ガイドランを作成し、齊一な記載要領及び評価要領等を記したシラバス作成ガイドラインに基づき、非常勤講師及び専任教員を問わず「授業の目的、到達目標、授業内容・方法、前期・後期の授業計画、成績評価方法・基準等」を明確にした適正で実効性ある授業計画書(シラバス)の作成を完了した。 現在、作成完了した授業計画書(シラバス)により、授業を行っている。 ・授業計画書の作成・公表時期 原則として前期・後期実施の授業計画書(シラバス)については、前年度2月末を作成期限とし、3月中旬までにシラバス検討委員会において記載内容を確認の上、作成を完了させている。 作成完了した授業計画書(シラバス)については、学生が閲覧できるよう学校ホームページで公表している。	
授業計画書の公表方法	学校HPによる。 https://sdc.tsuzuki.ac.jp/rigaku/coursedy/ > 学科紹介 > 理学療法学科 > 昼間部カリキュラム > シラバス一覧 https://sdc.tsuzuki.ac.jp/sagyou/coursedy/ > 学科紹介 > 作業療法学科 > 昼間部カリキュラム > シラバス一覧
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 学修意欲については当該授業科目の授業時数の三分の二以上の出席をもって定期試験（レポートを含む。）の受験資格を付与している。 （授業時数の三分の一を超える欠席がある場合は学修意欲不足として定期試験の受験資格を失い、その時点で当該科目の単位は未取得となる。） 学修成果の評価については上記の成績評価の方法により計数的に行い合格者に対して科目履修を認定し単位を付与している。	
3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。	
(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 授業科目の評価は、当該科目の定期試験（追試験を含む）結果、平常評価（平常試験、レポート、受講態度等）を勘案して総合的な評価の上、総合評価の区分「可」以上に単位を与える。 平常評価の区分は、優れている（A）、良好（B）、普通（C）、劣っている（D）とし、総合評価の区分は、優（80%以上）、良（70～80 未満）、可（60～70%未満）、不可（60%未満）、A～Dは1年生前期での総合評価区分、総合評価の要領は、講義計画書（シラバス）で示す。 最終的な総合評価は全授業科目（必修科目）の得点率をもって決定している。上記内容に加え、各学科各学年ごとの成績分布図を作成し、公表している。	
客観的な指標の算出方法の公表方法	https://sdc.tsuzuki.ac.jp/about/ > 学校紹介 > 別添書類 5_「客観的な指標に基づく成績の分布資料」
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 卒業認定方針 卒業認定は卒業要件を満たしている者に対して、認定会議を経て校長が決定する。 【卒業要件】 ① 各学年所定の取得単位を満たしている者 (全授業科目(必修科目)の単位を取得している者) ② 出席率が所定の率を満たしている者 (全授業科目(必修科目)の出席率が三分の二以上の者) ③ 学納金完納者 ④ 卒業試験合格者 (卒業試験得点率 60%以上の者)	
卒業の認定に関する 方針の公表方法	https://sdc.tsuzuki.ac.jp/about/ > 学校紹介 > 進級及び卒業の認定に関する方針の公表方法

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	学校法人都築教育学園 札幌医療リハビリ専門学校
設置者名	都築 美紀枝

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://sdc.tsuzuki.ac.jp/information/ 財務状況（学校法人）都築教育学園
収支計算書又は損益計算書	
財産目録	
事業報告書	
監事による監査報告（書）	

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報－1

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医 療		専門課程	理学療法学科昼間部	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	1 3 4 単位	7 8 単位	3 6 単位	2 0 単位		
			1 3 4 単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
1 2 0 人		1 0 0 人	0 人	5 人	1 9 人	2 4 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 講義・演習、実習により所定の基礎科目、専門基礎科目、専門科目を計画実施している。年間授業は日程カレンダー及び科目ごとの講義計画を作成し明示している。
成績評価の基準・方法
（概要） 成績は定期試験等の得点率をもって計数的かつ客観的に評価している。 最終的な総合評価は全授業科目（必修科目）の得点率をもって決定している。
卒業・進級の認定基準
（概要） 卒業認定は卒業要件を満たしている者に対して、認定会議を経て校長が決定する。 【卒業要件】全科目単位の取得、授業出席率、学法金完納、卒業試験合格
学修支援等

(概要) 教育面は授業科目外にゼミ、特別講義、課外補講等の実施により授業を補完している。 経済面は学業優秀者に対し特待生制度により学費の減免を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
27人 (100%)	0人 (0%)	27人 (100%)	0人 (%)
(主な就職、業界等) 病院、介護老人保健施設			
(就職指導内容) 就職活動の心構え、教育及び支援（求人情報提供、採用面接・応募書類指導等）			
(主な学修成果（資格・検定等）) 国家資格である理学療法士免許の取得			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
120人	5人	4.2%
(中途退学の主な理由) 学業不振（意欲喪失）、進路変更、経済的理由		
(中退防止・中退者支援のための取組) 教育活動の創意工夫（教育技法研究、リメディアル教育実践等）による学業不振者による退学者の抑制、個別指導（学業・私生活）の強化による健全な学生の育成を重視、スクールカウンセラーとの学生のメンタルケアの体制の充実。		

①学科等の情報－2

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医 療		専門課程	作業療法学科昼間部	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3 年	昼	1 3 2 単位	7 4 単位	3 5 単位	2 3 単位		
			1 3 2 単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
7 5 人		4 5 人	0 人	5 人	1 9 人	2 4 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 講義・演習、実習により所定の基礎科目、専門基礎科目、専門科目を計画実施している。年間授業は日程カレンダー及び科目ごとの講義計画を作成し明示している。
成績評価の基準・方法
（概要） 成績は定期試験等の得点率をもって計数的かつ客観的に評価している。 最終的な総合評価は全授業科目（必修科目）の得点率をもって決定している。
卒業・進級の認定基準
（概要） 卒業認定は卒業要件を満たしている者に対して、認定会議を経て校長が決定する。 【卒業要件】全科目単位の取得、授業出席率、学法金完納、卒業試験合格
学修支援等
（概要） 教育面は授業科目外にゼミ、特別講義、課外補講等の実施により授業を補完している。 経済面は学業優秀者に対し特待生制度により学費の減免を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
15人 （100%）	0人 （0%）	15人 （100%）	0人 （0%）
（主な就職、業界等） 病院、介護老人保健施設			
（就職指導内容） 就職活動の心構え、教育及び支援（求人情報提供、採用面接・応募書類指導等）			
（主な学修成果（資格・検定等）） 国家資格である作業療法士免許の取得			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
50人	7人	14%
（中途退学の主な理由） 学業不振（意欲喪失）、進路変更、経済的理由		
（中退防止・中退者支援のための取組） 教育活動の創意工夫（教育技法研究、リメディアル教育実践等）による学業不振者による退学者の抑制、個別指導（学業・私生活）の強化による健全な学生の育成を重視。スクールカウンセラーとの学生のメンタルケアの体制の充実。		

②学校単位の情報

a)「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考(任意記載事項)
理学療法学科 昼間部	100,000 円	1000,000 円	500,000 円	その他は、施設充実費 200,000 円 実験実習費 300,000 円
作業療法学科 昼間部	100,000 円	1000,000 円	500,000 円	その他は、施設充実費 200,000 円 実験実習費 300,000 円
修学支援（任意記載事項）				
特待生制度等により、優秀な学生に対し授業料を減免し修学を支援している。				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校HPによる。 https://sdc.tsuzuki.ac.jp/information/ > 教育活動情報 > 学校評価		
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）		
部外者である本校学生保護者、本校卒業生及び本校学生で構成する評価委員会（定数4名）を設置し、本校の教育活動、修学成果、学生支援等の評価項目に対する意見交換等を年度末に実施して客観的評価を行う。その評価結果については、次年度以降の事業計画等に反映し、学校運営の改善に資する。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
会社勤務	1 年	本校学生保護者
医療関係施設勤務	1 年	本校卒業生
本校学生	1 年	本校理学療法学科 昼間部学生
本校学生	1 年	本校作業療法学科 昼間部学生
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 公表URLアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法 学校HPによる。 https://sdc.tsuzuki.ac.jp/information/ > 教育活動情報 > 学校評価		
第三者による学校評価（任意記載事項）		

c) 当該学校に係る情報（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法）
<https://sdc.tsuzuki.ac.jp/information/> 財務状況（学校法人都築教育学園）